

幼保連携型認定こども園園児指導要録に記載する事項

○ 学籍等に関する記録

学籍等に関する記録は、外部に対する証明等の原簿としての性格を持つものとし、原則として、入園時及び異動の生じたときに記入すること。

1 園児の氏名、性別、生年月日及び現住所

2 保護者氏名及び現住所

3 学籍等の記録

(1) 入園・転入園、年月日については、当該幼保連携型認定こども園へ入園・転入園した年月日を記入すること。

(2) 転・退園年月日については、当該幼保連携型認定こども園において修了する前に転・退園した場合に、その年月日を記入すること。

(3) 修了年月日については、当該幼保連携型認定こども園において修了した場合に、その年月日を記入すること。

4 入園前の状況

当該幼保連携型認定こども園に入園する前の集団生活の経験の有無等を記入すること。

5 進学・就学先等

当該幼保連携型認定こども園で修了した場合には、進学・就学した小学校等について、当該幼保連携型認定こども園から他の幼稚園や保育所等に転園した場合には、転園した幼稚園や保育所等について、その名称及び所在地等を記入すること。

6 園名及び所在地

7 各年度の入園・転入園・進級時の園児の年齢、園長の氏名、担当・学級担任の氏名、学級を編制している満3歳以上の園児については、学級、整理番号

## ○ 指導等に関する記録

指導等に関する記録は、1年間の指導の過程とその結果等を要約し、次の年度の適切な指導に資するための資料としての性格を持つものとする。

### 1 園児の育ちに関わる事項

入園から退園・修了までの幼保連携型認定こども園における生活全体を通して、養護と教育の視点から園児の育ってきた過程を踏まえ、園児の全体像を通して総合的に記入すること。

### 2 養護（生命の保持及び情緒の安定）に関わる事項

(1) 園児の生命の保持及び情緒の安定に関わる事項について、園児の発達の過程や保育の環境に関する事項等を踏まえて記入すること。

(2) 園児の健康状態等について、特に留意する必要がある場合には記入すること。

### 3 指導の重点等

当該年度における指導の過程について次の視点から記入すること。

#### ① 学年の重点

年度当初に教育課程に基づき、長期の見通しとして設定したものを記入すること。

#### ② 個人の重点

1年間を振り返って、当該園児の指導について特に重視してきた点を記入すること。

### 4 指導上参考となる事項

次の事項について記入すること。

① 1年間の指導の過程と園児の発達の姿について、以下の事項を踏まえ、記入すること。

- ・ 幼保連携型認定こども園教育・保育要領第2章第1の「ねらい及び内容」に示された各領域のねらいを視点として、当該園児の発達の実情から向上が著しいと思われるもの。その際、他の園児との比較や一定の基準に対する達成度についての評価によって捉えるものではないことに留意すること。

- ・ 園生活を通して全体的、総合的に捉えた園児の発達の姿。

② 次の年度の指導に必要と考えられる配慮事項等について記入すること。

## 5 出欠状況

### ① 教育日数

1年間に教育した総日数を記入すること。この教育日数は、原則として、幼保連携型認定こども園教育・保育要領に基づき編成した教育課程の実施日数と同日数であり、同一学年の全ての園児について同日数であること。ただし、年度の途中で入園した園児については、入園した日以降の教育日数を記入し、退園した園児については、退園した日までの教育日数を記入すること。

### ② 出席日数

教育日数のうち当該園児が出席した日数を記入すること。

## 6 その他

指導の重点等、指導上参考となる事項、出欠状況の欄については、原則として満3歳以上の園児について記入すること。